TOSHIBA

形名 SD-PDT1

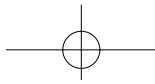
ワンセグデジタルテレビチューナーキット取扱説明書

・このたびは東芝ワンセグデジタルテレビチューナーキットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

・お求めの製品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

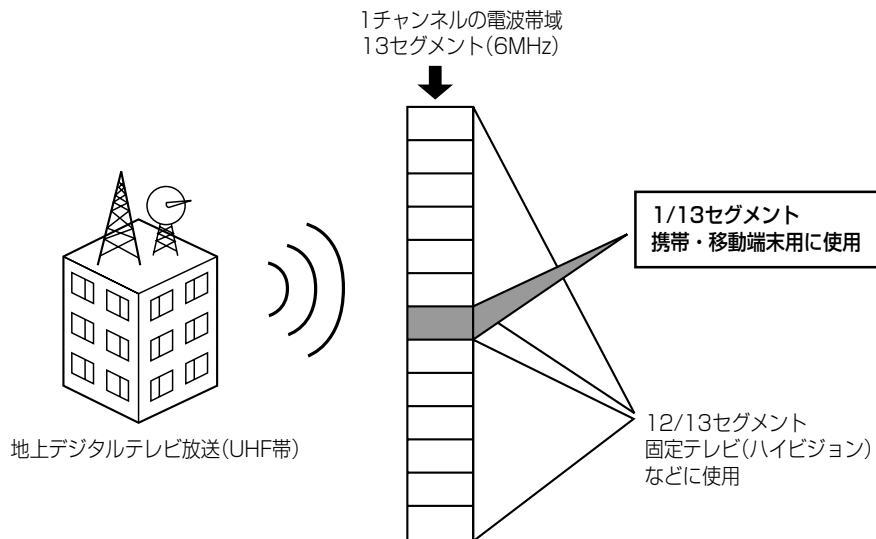
・本製品は東芝ポータブルDVDプレーヤーに対応しています。対応機種以外ではご使用になれません。
　対応機種：SD-P1400、SD-P1400CK
　　　　　　SD-P1600、SD-P1700SJ、
　　　　　　SD-P1800SJ、SD-P1850SJ、
　　　　　　SD-P2700、SD-P2800SJ

SD-PDT1

Ⓗ PX1D00000040

本製品について

本製品は、ポータブルDVDプレーヤーに接続して使うワンセグ対応デジタルテレビチューナーキットです。本製品を使うことによって、携帯機器向けの地上デジタルテレビ放送をご覧になれます。（本製品では地上アナログ放送は受信できません。）

ワンセグとは

ワンセグは、携帯機器向け地上デジタルテレビ放送です。1チャンネル(6MHz)の帯域を13セグメントに分割し、そのうちの1セグメントを携帯機器向けに利用していることからワンセグと呼ばれています。

- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始される予定です。
  ワンセグは、2006年4月に開始され、地上デジタルテレビの放送地域拡大により順次受信可能なエリアが拡大される予定です。ただし、放送局によってはワンセグが放送されない場合があります。
  安定した映像と音声、およびデータ放送が特徴です。
- ワンセグは、テレビ放送事業者（放送局）などにより提供されるサービスです。
- 放送波で放送されるワンセグの映像・音声・データ放送の受信はお申し込みが不要な無料のサービスです。
- 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
  社団法人地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/

安全上のご注意

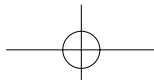
ご使用の前に、この「安全上のご注意」とポータブルDVDプレーヤー本体の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本書をお読みになったあとは、本製品のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示·図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠危険	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと"を示します。
⚠警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること"を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の例

図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁止	"⃠"は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	"●"は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	"△"は、**注意**を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

危険

走行中は、使用しないこと
交通事故の原因となります。

車の中では、運転者の視界を妨げる場所に置かないこと
交通事故、けがの原因となります。

車の中では、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないこと
エアバッグシステムが正常に動作せず、事故の原因となります。

車の中では、運転操作の妨げになる場所や、運転装置に触れる場所にポータブルDVDプレーヤーを置いたり、本製品を取り付けたりしないこと
交通事故の原因となります。

本製品のケーブル類を首や体に巻き付けないこと
特にお子様がいるときにはご注意ください。

⚠警告

使用中、保管時に、異臭・過熱・変色・変形など異常が発生したときは、すぐに使用をやめること
お買い求めの販売店に点検を依頼してください。

指　示

分解・改造はしないこと
火災、感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴りだしたら、本製品・アンテナ線・電源コードなどに触れないこと
感電の原因となります。

禁　止

車の中では、コード類がシートのレールやドア、窓などの可動部分にはさまれないようにすること
コードが傷つくと、火災、感電の原因となります。
また、自動車の他の機器に重大な影響を及ぼす場合があります。

指　示

車の中などで使用するとき、窓からアンテナを出さないこと
他の人にけがを負わせる原因となります。

禁　止

⚠注意

本製品は指定のポータブルDVDプレーヤー以外に使用しないこと
発煙、火災、感電の原因となります。

通電中に長時間触れないこと
本製品の温度が上がるため、長時間皮膚に触れていると、低温やけどなどの原因となります。

ぬれた手で使用しないこと
また、液体をこぼしたりしないこと
感電の原因となります。

直射日光の当たるところや、炎天下の車内など、高温になる場所で使用したり、放置したりしないこと

初めて使用する際に、サビ・異臭・過熱・その他異常と思われるときは、使用せずに、お買い求めの販売店にご相談ください

免責事項について

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的（ふずいてき）な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

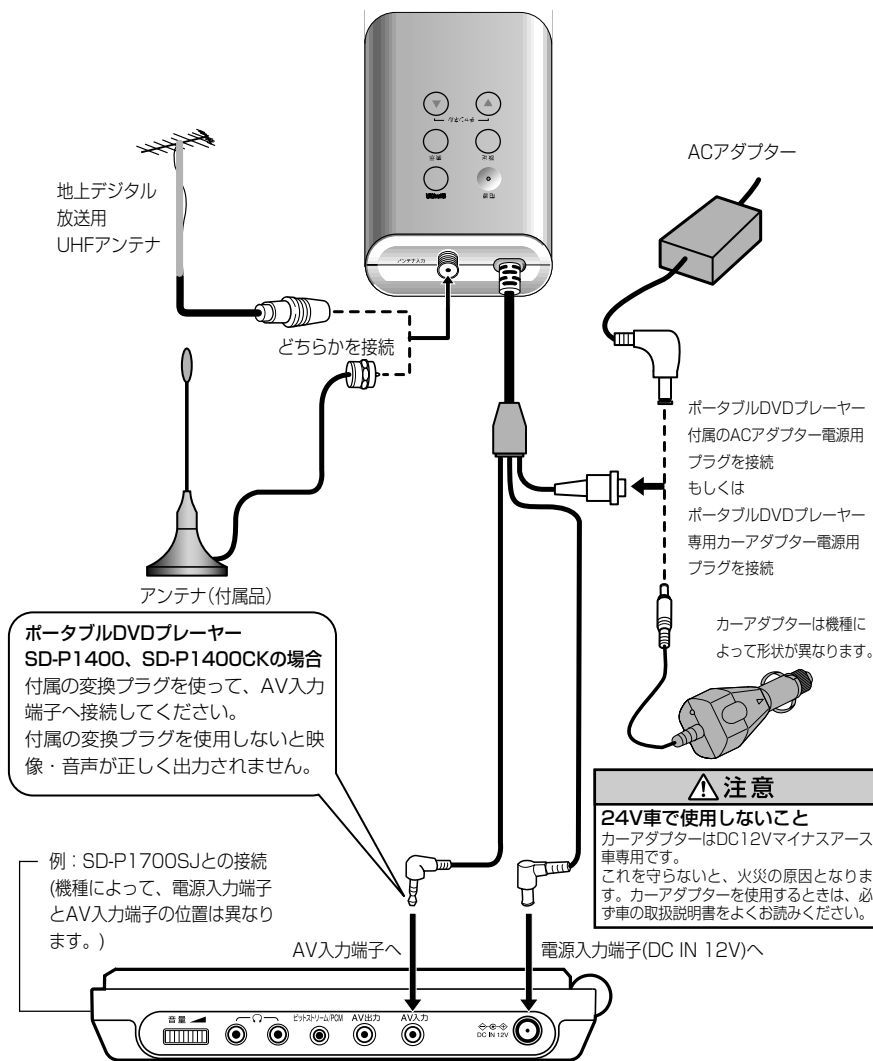
接続方法

ポータブルDVDプレーヤー
SD-P1400、SD-P1400CKの場合
付属の変換プラグを使って、AV入力端子へ接続してください。
付属の変換プラグを使用しないと映像・音声が正しく出力されません。

⚠ 注意

24V車で使用しないこと
カーアダプターはDC12Vマイナスアース車専用です。
これを守らないと、火災の原因となります。カーアダプターを使用するときは、必ず車の取扱説明書をよくお読みください。

例：SD-P1700SJとの接続
(機種によって、電源入力端子とAV入力端子の位置は異なります。)

AV入力端子へ　電源入力端子(DC IN 12V)へ

- ACアダプターまたはカーアダプターを使うときは、必ずACアダプター、カーアダプター側の取扱説明書をご覧ください。
- ACアダプターまたはカーアダプターからの電源は、本製品とポータブルDVDプレーヤーの両方に供給されます。

チャンネルを設定する（オートプリセット）

ワンセグデジタルテレビチューナーキットで地上デジタル放送(ワンセグ)の受信可能なチャンネルを自動的に設定して記憶させます。(オートプリセット)

本製品は、チャンネル設定をしていない状態で出荷されています。はじめてお使いになるときは、必ずこのページの手順でチャンネルの設定を行なってください。

チューナー本体

電源スイッチ

電源表示部

1 ポータブルDVDプレーヤーの電源を入れる

- ポータブルDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

2 ポータブルDVDプレーヤーの「入出力切換」ボタンを繰り返し押して「AV入力」を選ぶ

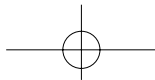
- 機種によっては「入出力切換」ボタンの名称が「入力切換」となっているものもあります。
- AV入力を選ぶときの画面表示は機種によって異なります。
  (例：「AV入力」、「⊖」)

  詳しくはポータブルDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

3 チューナー本体の電源を入れる

「**電源**」スイッチを「**入**」側にスライドさせる。
- 電源表示部が緑色に点灯します。

(このときに、ポータブルDVDプレーヤーからノイズが聞こえることがあります。)

チューナー本体の電源をはじめて入れたときは、「Please PRESET」というメッセージが出ます。手順4へ。

4 「設定」ボタンを押す

ポータブルDVDプレーヤーの画面に「PRESET」の表示が出ます。（約3秒間）

5 「PRESET」の表示が出ている間に「チャンネル(▼)」ボタンを押して「1:Yes」を選ぶ

表示は約3秒後に自動的に消えます。
表示が消えたときは、手順4へ戻ってください。
オートプリセットがはじまると、受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。

- オートプリセット時の地域コード等の入力は必要ありません。
- オートプリセットを行なうと、設定済みのチャンネルはすべて消えます。
- 電波が弱いと、受信できない場合があります。
- オートプリセットを行なう場所によっては、複数の放送局が1つのチャンネルで受信できる場合があります。たとえば、NHK大阪とNHK神戸の両方を受信できる大阪府と兵庫県の県境などの地域では、NHK大阪とNHK神戸の両方を受信して、それぞれを「1－1」、「1－2」というように、チャンネルを枝番で表示します。

テレビを見る

準備
- ワンセグデジタルテレビチューナーキットとポータブルDVDプレーヤーを接続してください。
- ポータブルDVDプレーヤーの電源を入れて、「入出力切換」ボタンで「AV入力」を選んでください。（8ページ）
- チャンネル設定をしてください。（8ページ）

チューナー本体

電源スイッチ

電源表示部

チャンネル

屋外で使うときには

ワンセグデジタルテレビチューナーキットに取りつけたアンテナの位置を変えて、受信状態が良くなるように調整してください。（電波の弱い地域や移動しているときなどは、受信状態が不安定になります。）

1 チューナー本体の電源を入れる

「**電源**」スイッチを「**入**」側にスライドさせる。
- 電源表示部が緑色に点灯します。

2 「チャンネル」ボタンで選局する

■オートプリセット後の選局

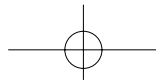
チャンネル設定されたチャンネルを「チャンネル（▼/▲）」ボタンで切り換えます。

■屋外で使うときなどにその地域で受信できるチャンネルを見る場合（チャンネルサーチ）

▲：ボタンを約１秒押し続けると、受信できるチャンネルを順方向にサーチします。チャンネルが見つかるとサーチを終了します。ちがうチャンネルを見たいときは、もう一度ボタンを約１秒押し続けて、受信できるチャンネルをサーチします。

▼：ボタンを約１秒押し続けると、受信できるチャンネルを逆方向にサーチします。

- ここでサーチしたチャンネルは記憶されません。

- ワンセグは携帯用の放送のため、ポータブルDVDプレーヤーの画面に映すと多少画面が粗くなります。
- 地上デジタル放送の双方向サービスは利用できません。
- 地上デジタル放送の文字放送（字幕）はご覧になれません。
- 選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

■音声を切り換える

音声切換

「音声切換」ボタンを押す

現在の音声設定がポータブルDVDプレーヤーの画面上に表示されます。

「音声切換」ボタンを押すたびに音声が切り換わります。

- ステレオ放送の場合

  通常の放送はステレオで放送されています。「音声切換」ボタンを押してもステレオとモノラル音声の切換えはありません。

  画面表示

  Main1（ステレオ） → Sub1（ステレオ） → Main1/Sub1（ステレオ） → Mute（消音） → Main1（ステレオ）…

- 二カ国語放送の場合

  画面表示

  Main1（主音声） → Sub1（副音声） → Main1/Sub1（主+副） → Mute（消音） → Main1（主音声）…

- マルチ音声放送の場合

  画面表示

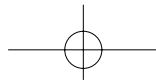
  Main1（主音声1） → Sub1（副音声1） → Main1/Sub1（主1+副1） →
  Main2（主音声2） → Sub2（副音声2） → Main2/Sub2（主2+副2） → Mute（消音） → Main1（主音声1）…

■現在選ばれているチャンネルを確認する

表示

「表示」ボタンを押す

現在選ばれているチャンネルの番号と音声設定がポータブルDVDプレーヤーの画面上に表示されます。

表示は約3秒後に自動的に消えます。

リモコンでテレビチューナーを操作する

ポータブルDVDプレーヤー付属のリモコンを使って、このワンセグデジタルテレビチューナーを操作できます。

準備

- ポータブルDVDプレーヤーの「入出力切換」ボタンを繰り返し押して、「AV入力」を選んでおいてください。（➡8ページ）

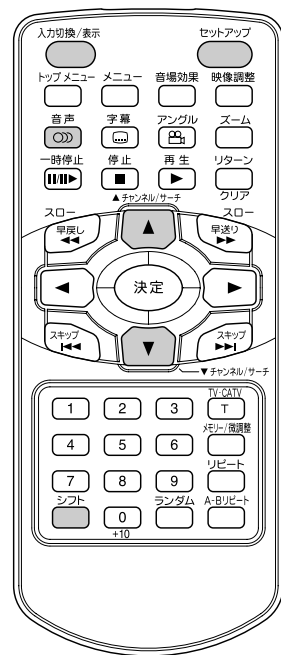
チューナー本体の「リモコン受光部」に向けて、リモコンのボタンを押す

距離：リモコン受光部正面から約3m以内
角度：リモコン受光部から上下左右約30度以内

- ポータブルDVDプレーヤーの取扱説明書もよくお読みください。

■リモコンで操作できる機能

リモコンを使って、このチューナーを操作できる機能は以下のとおりです。
操作内容については、次のページをご覧ください。

- 選局
- 音声の切換
- チャンネル表示／音声設定表示
- チャンネル設定（オートプリセット）
- チャンネルサーチ

例：SD-P1700SJのリモコンのイラストを使用しています。（リモコンは機種によって異なります。）

	操　作　内　容				
機種名	※1 選局	音声の切換	チャンネル表示／音声設定表示	※2 チャンネル設定(オートプリセット)	チャンネルサーチ
SD-P1400 SD-P1400CK	▲ ▼	音声	ディスプレイ	セットアップ	シフト押しながら ＋ ▲ ▼
SD-P1600	▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ	音声	シフト押しながら ＋ 入出力切換/表示	セットアップ	シフト押しながら ＋ ▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ
SD-P1700SJ	▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ	音声	シフト押しながら ＋ 入力切換/表示	セットアップ	シフト押しながら ＋ ▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ
SD-P1800SJ	▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ	音声	シフト押しながら ＋ 入出力切換/表示	セットアップ	シフト押しながら ＋ ▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ
SD-P1850SJ	▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ	音声	シフト押しながら ＋ 入力切換/表示	セットアップ	シフト押しながら ＋ ▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ
SD-P2700	▲ ▼	音声	表示	セットアップ	シフト押しながら ＋ ▲ ▼
SD-P2800SJ	▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ	音声	TV-CATV-FM 表示	シフト押しながら ＋ 入力切換/セットアップ	シフト押しながら ＋ ▲チャンネル/サーチ ▼チャンネル/サーチ

※1　**選局とリモコンの番号ボタン**
チャンネルを番号ボタンで選ぶこともできます。見たいチャンネルの番号を押してください。

- 複数の放送局が1つのチャンネルにプリセットされていて、そのうちのどれかを選ぶときは、そのチャンネルの番号のボタンを、間隔をあけてくり返し押します。
  (例：「3−2」を選ぶ：番号ボタン3を押す→(3−1の放送が映る)→もう一度番号ボタン3を押す)
  (「3−1」)　(「3−2」)
  間隔をあけずに続けて押すと、二けたの数字の入力とみなされ、上の例では33チャンネルが選局されます。

※2　「セットアップ」ボタンを押すと、ポータブルDVDプレーヤーの画面に「PRESET」の表示が出ます。(約3秒間）表示が出ている間にリモコンの番号ボタン1を押して、オートプリセットを実行してください。

■仕様

入力電圧：DC12V 2A/3A　動作温度：5℃～35℃
出力電圧：DC12V 2A/3A　外形寸法：60×100×23mm
質量　　：130g　(端子、突起含まず)

- 本製品はバッテリーが内蔵されておりません。ポータブルDVDプレーヤー付属のACアダプター、または専用カーアダプターを使用してください。（7ページ）
- ポータブルDVDプレーヤー付属のACアダプター、または専用カーアダプター以外は使用しないでください。故障、動作不良の原因となります。
- ポータブルDVDプレーヤーのバッテリーパックから本製品への電源供給はできません。
- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラストなどは、見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。

■付属品

- アンテナ……………………………………1
- 変換プラグ（SD-P1400、SD-P1400CK専用）……1
- 取扱説明書…………………………………1

本製品の保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日 ・ 販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

保証期間
お買い上げの日から6ヵ月間です。

補修用性能部品について

- 当社は、ワンセグデジタルテレビチューナーキットの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは（持ち込み修理）

ポータブルDVDプレーヤーの取扱説明書「故障かな？…と思ったときは」をご覧になって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参のうえ修理をご依頼ください。

ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、「東芝家電修理ご相談センター」にご相談ください。

「東芝家電修理ご相談センター」　フリーダイヤル 0120-1048-41（トーシバ ヨイ）　365日24時間受付

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区　（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）
044-543-0220（通話料がかかります。）
西日本地区　（上記以外）06-6440-4411（通話料がかかります。）

本製品のお問い合わせに関して

ご質問、ご相談は

「東芝DVDインフォメーションセンター」

（一般回線からのご利用は） フリーダイヤル（通話料無料） **0120-96-3755**

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

（携帯電話からのご利用は） ナビダイヤル（通話料有料） **0570-00-3755**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合がございます）

月～土　10:00 ～ 20:00
（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

日曜日・祝日　10:00 ～ 16:00
（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

・「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

株式会社 **東芝**
デジタルメディアネットワーク社
〒105－8001　東京都港区芝浦1-1-1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。